

1 2 かけがえのない歴史的・文化的資産の保存・継承・振興 (文化庁・内閣府・消防庁・国土交通省)

歴史都市・京都には、世界遺産（市内14箇所）に代表される文化遺産をはじめ、歴史的・文化的資産が平安期以前から近代まで重層的に存在し、その質と量は共に他都市に比べて抜きん出ていますが、これらの文化財の保存・活用のための調査には多額の財政負担が必要であるため、調査が進展していない状況にあります。

また、伝統芸能については、演者の高齢化や後継者不足、鑑賞者の減少等により、その存続が危ぶまれていることから、日本文化の象徴である伝統芸能やそれらを支える伝統工芸を守り育て、次代にしっかりと引き継いでいく支援策の拡充が急務です。

つきましては、京都に蓄積する伝統的な文化やかけがえのない歴史的・文化的資産を十分に活用し、日本文化の更なる創造、発信を図るために、次のとおり提案・要望します。

提案事項

- 1 京都における新たな世界遺産の登録に向けた調査の実施
- 2 未指定文化財の総合的な調査、公有史跡の歴史公園としての整備及び出土遺物の管理に対する財政措置
- 3 文化財とその周辺を守る防災水利整備の推進のため、総合的防災対策の視点に立ったメニューの創設を図るなど省庁を横断した新たな制度・支援策の創設
- 4 1200年の都市としての歴史・記憶を活かして、日本の歴史・文化を総合的に理解でき、日本の文化力を世界に発信する、国立京都歴史博物館（仮称）の創設
- 5 伝統芸能を研究・創造・普及するための、国立京都伝統芸能文化センター（仮称）の創設
- 6 伝統芸能の維持発展のための、公益財団法人等の公益認定要件の緩和並びに能楽堂等の固定資産税の非課税及び相続税における重要文化財と同等の控除

要望事項

元離宮二条城における建造物等の保存修理事業及び障壁画修復に対する財政措置の継続

所管の省庁課：文化庁（文化財部伝統文化課、記念物課、美術学芸課、参事官、長官官房政策課、文化部芸術文化課） 内閣府（参事官（地震・火山・大規模水害対策担当）） 消防庁（予防課） 国土交通省（都市・地域整備局都市・地域安全課、まちづくり推進課）

京都市の担当課：総合企画局 政策企画室 京都創生課長 石田洋也 TEL 075-222-3375

文化市民局 文化財保護課長 北田栄造 TEL 075-761-7799

文化市民局 文化芸術企画課 計画推進担当課長 城本聡美 TEL 075-366-0033

消防局 総務部 企画課長 山根毅彦 TEL 075-212-6611

歴史都市・京都 ◆文化財の宝庫◆

	全国比	
国 宝	19.0%	(206件)
重要文化財	14.4%	(1,836件)
特別記念物	7.4%	(12件)

世界遺産：14社寺・城

賀茂別雷神社、賀茂御祖神社、教王護国寺、清水寺、醍醐寺、仁和寺、高山寺、西芳寺、天龍寺、鹿苑寺、慈照寺、龍安寺、本願寺、二条城

○ 無形文化遺産の継承

京都祇園祭の山鉾行事

平成21年9月ユネスコの無形文化遺産に登録

○ 京都市所蔵の出土遺物

収蔵施設 市内8箇所分散 **約3千箱分/年もの遺物が出土**

○ 未整備の史跡

公有化後の未整備面積 44,268㎡ [鳥羽殿跡ほか7件]

○ 元離宮二条城



文化財建造物の保存修理

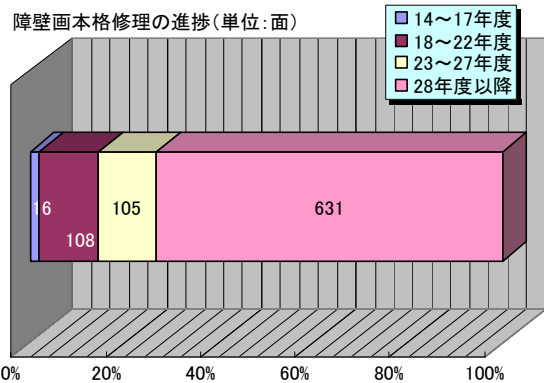
調査工事〔耐震専門診断を含む〕

東大手門	19～20年度
二の丸御殿6棟	20～21年度
本丸御殿4棟	21～22年度

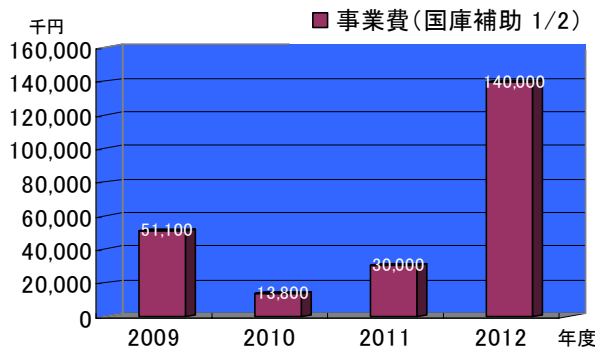
本格修理工事

文化財建造物28棟 23年度～

二の丸御殿障壁画保存修理 計画860面



調査工事・本格修理工事費の推移



○ 伝統芸能への関心度

出典:「文化に関する世論調査」(2003年内閣府)

